国土の気候と地形の特色①

氏名（　　）

【めあて】地域によって気候にはどのようなちがいがあるか考えよう。
また、日本の地形にはどのような特色があるか考えよう。

①教科書１８・１９ページの　ア～キの資料からいくつかを選び、気づいたことや疑問に思ったことを書きましょう。

使った資料	気づきや感想、疑問
【例】アとイ	３月の小笠原と知床は、海の様子がちがう。小笠原は海で遊べるけれど、知床にはたくさんの氷がある。
イとウ	３月の知床と奥日光は、景色がにている。どちらも海や湖がこおっていて、山には雪が積もっている。
エとオ	小笠原と知床の気温は全然ちがう。小笠原は南にあるが、知床は北にあるからだと思う。
カ	桜がさくのは、沖縄は１月で北海道は５月。日本は南北に長く、暖かくなる時期がちがうからだと思う。
エとキ	知床と奥日光ははなれているのに、気温がにている。奥日光は山の上だから、気温が低いのかもしれない。
カとキ	知床と奥日光は、気温がほとんど同じだけど、なぜか桜のさく時期は一か月もちがう。　　など

②地域によって気候がちがったり、桜の咲く時期がちがったりするのはなぜだと思いますか。

〇日本の国土は南北に長いから、あたたかさがちがうのだと思う。

〇土地の高さも気候に関係があると思う。　　などなど

③教科書２０ページを見て、地形の表し方を調べましょう。

〇海面を０ｍとして測ったときの陸地の高さを **標高** といいます。

〇山が集まったところを **山地** といい、山が列のように連なったところを **山脈** といいます。

〇海に面した平地（平らな土地）を **平野** といい、山に囲まれた平地を **盆地** といいます。

〇標高の高い土地を**高地**、標高の低い土地を**低地**といいます。

④地図帳を見て、教科書２０・２１ページの（　　）に地名を書き入れましょう。

（西から）筑紫平野、中国山地、吉野川、濃尾平野、
飛騨山脈、信濃川、関東平野、奥羽山脈、石狩平野、日高山脈

⑤日本の地形はどのような特色があるでしょうか。「山地」「平野」などの言葉を使って表しましょう。

〇日本は山地が多く、低地が少ない。

〇高い山脈は、中部地方に多く、日本の屋根とよばれる。

〇もっとも広い平野は関東平野。　　など

日本は山地や山脈が多く、標高の高い所は気温が低くなります。